

第 号議案 許可申請概要書【記入例】※黒字で記入してください。

1申請者	住所	横浜市中区港町1-1					
	氏名	横浜太郎					
2設計者	住所	横浜市中区港町1-1					
	氏名	横浜次郎一級建築士事務所 横浜次郎					
3位置	横浜市中区相生町〇-〇						
4申請要旨	建築基準法第53条の2第1項第3号の規定により 第一種低層住居専用地域において敷地面積の最低限度を下回る 一戸建ての住宅を新築するため許可を受けようとするもの。 (仮称 横浜住宅計画 )						
5許可事項	敷地面積 110.11 m <sup>2</sup> < 125 m <sup>2</sup> (分割前の敷地面積 241.32 m <sup>2</sup> ) 2 分割						
6建築物概要		主要用途	構造	※注意① 階数	高さm	建築面積m <sup>2</sup>	延べ面積m <sup>2</sup>
	申請部分	一戸建ての住宅	木造	2 / 0	8.20	40.32	81.23
				/			
		合 計					40.32
7諸元表							
用途地域・防火の指定	第一種低層住居専用地域 ( 80 / 50 )				準防火 地域		
その他の地域地区	最高限第1種高度地区				※注意②		
敷地面積	110.11 m <sup>2</sup>						
建築面積(建蔽率)	40.32 m <sup>2</sup> ( 36.61 % < 40 % )						
延べ面積	81.23 m <sup>2</sup>				※注意②		
容積率対象面積(容積率)	81.23 m <sup>2</sup> ( 73.77 % < 80 % )						
前面道路等	幅員	4.00m(道路状整備部分含み 4.50m)			接道長さ	8.50 m	
8関係法令等諸手続							
建築審査会幹事会	不要・要	平成	年	月	日	第	号議案
建築審査会	不要・要	平成	年	月	日	第	号議案
	不要・要	平成	年	月	日	第	号
許可年月日		平成	年	月	日	第	号

建築基準法第53条の2 許可用

許可条件

- ・敷地面積 125 m<sup>2</sup> × 0.8 = 100 m<sup>2</sup>以上 < 110.11 m<sup>2</sup> ※注意④
- ・道路状整備部分 道路の反対側より4.5m (後退線と道路境界線までの幅員 0.32~0.50 m)
- ・外壁後退  道路境界線から2m  敷地境界線から1m  敷地境界線から0.5m  建蔽率 50%-10%
- ・接道長さ 敷地外周の長さ 42.90 m ÷ 7 = 6.13 m < 8.50 m
- ・敷地内緑化 植栽必要本数 中木 6 本 ≤ 計画本数 中木 7 本

※注意① 許可対象敷地の道路状整備部分を除いた面積を記載してください。

※注意② 要件(3)イの場合は、次のように記載してください。

用途地域・防火の指定の欄 法第53条に規定する建蔽率を記載

建築面積(建蔽率)の欄 法第53条に規定する建蔽率から10%減じた建蔽率を記載

※注意③ 要件(2)アの場合(前面道路が4.5m以上の場合)は括弧内は記載不要です。

要件(2)イの場合(前面道路が4.5m未満の場合)は道路状整備部分を含まない幅員を記載し、括弧内に道路状整備部分を含んだ幅員(4.5m以上)を記載してください。

※注意④ 要件(2)イの場合(前面道路が4.5m未満の場合)のみ記載してください。